

智の学び講演会～大阪大学大学院 教授 森 勇介 氏～

令和8年4月27日

4月27日（月）に本年度1回目の「智の学び講演会」を実施しました。この企画は、社会の第一線で活躍されている方に講演いただき、生徒たちが新たな世界を知り、これからの生き方について考える機会としている行事です。

今回の講師は、大阪大学大学院 工学研究科 教授の森 勇介 先生です。

森先生は、人工結晶を作る研究をしておられ、1993年に作られたCLBO結晶は半導体技術に欠かせないノーベル賞級の成果と言われております。

本日は「**みんな悩んで大きくなった！～バスケ少年が半導体研究で成功したわけ～**」というタイトルで、バスケットボールに熱中された高校時代、部活動を引退してから勉強への取り組み、お父様の影響もあって工学部に進み研究者になっていかれたことなどを話してくださいました。また、カウンセリング的な手法を用いての心の整え方、おすすめの本、尊敬している人についてなど、先生ご自身が自己開示しながら、生徒たちが前向きに自分を顧みるような話もしてくださいました。

講演後は、生徒によるインタビューに応じていただきましたが、生徒の質問に対して1つ1つ本当に丁寧にご回答いただきました。

森先生、お忙しい中、本校生のために実に心温まる講演をしてくださり、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

先生のこれからのご活躍をお祈りしております。

